

に にこにこ笑顔で

い いつもみんなで

つ 紡ぎ繋げる心で

に 日本一をめざすのだ

3年後の「おめでとう」への扉を開けろ！

＜令和6年度 入学式式辞＞

春です。また出会いの季節が巡ってきました。

新入生の皆さん あらためて入学おめでとう。ようこそ新津第二中学校へ。晴れて新津第二中学校の一員となった皆さんを心から歓迎します。そして、出会うべくして出会う運命にあった皆さんとの正式な顔合わせを心から喜んでいきます。

言うまでもなく、皆さんとは今日が初めてではありませんよね。11月の体験入学、3月の出前授業で既に皆さんと接する機会がありました。いずれの際も、一人一人が素直で表情が明るく、礼儀と節度ある態度で、そしてとても雰囲気の良い集団だなあと感心するばかりで、本当に本当に、今日という日を首を長くして心待ちにしていました。

さて、今日からちょうど一か月前の3月5日、皆さんの3年上のお兄さんお姉さんにあたる先輩207名が卒業式に臨み、この学び舎を巣立っていきました。とても凛々しくて晴れやかな表情は、今の皆さんと全く共通するところです。

私が今この壇上から思い描いて想像するものは、まさに3年後にまたこの体育館から、「おめでとう」と祝福されて卒業していく君たちの晴れやかな姿です。

制服の裾やスカートの丈もかなり短くなるでしょう。お互い座っている座席もちょっと窮屈に感じるようになるかもしれません。特段の努力もすることなく、誰が見ても、大きくなったなあ、たくましくなったなあという姿に変わっているはずですよ。

でも、私には目に見えないものまで見えるのです。それは君たちの心の成長です。これからの3年間、楽しいことも嬉しいことも、そして、もしかしたらそれ以上に、つらいことも悲しいこ

とも当然たくさんあるかもしれませんが、でも、そのすべてが、自分自身の心の成長をもたらしてくれる栄養素、生きる力を身に付けるための肥やしだと考え、全力で学校生活を送ってほしいと願っています。

そして、私が常々全校生徒に訴え続けている、「周囲の誰からも、愛され・応援され・励まされる」、そんなすばらしい人間・すばらしい集団をめざして、大人になるための階段を駆け上がってください。

本日、ご多用の中ご臨席いただきました、両小学校の校長先生並びに学校運営委員会委員の来賓の皆様、子どもたちへの温かいご支援と学校の教育活動へのご理解ご協力を引き続きよろしく申し上げます。

そしてご臨席の保護者の皆様。これまでお子様を手塩にかけて育てられ、晴れの日を迎えた今日、さぞ感慨もひとしおかと拝察いたします。本当にご入学おめでとうございます。

本日より3年間、大事なお子様をお預かりします。ご家族はもとより、我々教職員や在校生にとりましても、この新津第二中学校で楽しいこともつらいこともこの子供たちと喜怒哀楽を共有し、子供たちと感動を分かち合い、子供たちの成長に関われることを最大の喜びにしながら、全力で子供たちを支えていきます。

新入生の皆さん。君たちが、自分は新津第二中学校の生徒で良かった、この新津第二中学校の仲間や先生方に出会えて良かった、この地域に住んでいて良かった、そしてお母さんお父さんの子で良かったと心の底から思ってもらえるように、周囲の私たち全員が全力で君たちに関わっていきます。

3年後の自分、再び巡ってくる今日よりもさらに大きな「おめでとう」と祝福されるその日その瞬間に向けて、そして未来の自分を見据えて、一秒、一分、一日を無駄にせず、日々ひたむきに、日々粛々と、日々黙々と生きていってください。

新入生の皆さん、入学本当におめでとう。

令和6年4月5日

新津第二中学校 校長 貝塚 敦